



Grzegorz Niemczuk, Piano
グジェゴシュ・ニェムチュク
ピアノ

卓越した技巧と魅惑的な歌心をもつ
ポーランド音楽界の次世代を担うピアニスト

さすがはショパンの祖国！
若手ピアニストが続々と！

一彼の演奏は、極めて流暢で、鳴り響くフォルテシモから優しいささやきのようなピアノシモまで非常に幅広い。その音色は豊かな色彩にあふれ、まばゆいばかりの技巧にも抜きこんでいる。(ザ・エポックタイムス)



ポーランドのティヒ生まれ。カトヴィツェにあるK. シマノフスキ音楽大学をユゼフ・ストムブル教授に師事し、最優秀で卒業。その後、奨学金を得てマネス大学で学ぶ。メナヘム・プレスラー、フィリップ・アントルモン、ホアキン・アチュカロ、デヴィット・ドゥバル、カン・チュンモ、K. ツィーマーマン、A. ヤシンスキ、ダン・タイ・ソン、P. パレチニの各氏に師事。2009年からアメリカのジェフリー・スアン芸術監督と共に活動も行っている。

ポーランド人初の入賞となったカーネギーホール国際コンチェルトコンクール優勝を皮切りに、イタリア、ブルガリア、ニューヨーク、イギリス、ベルギーなど多数の国際コンクールで優勝。韓国での釜山マル国際コンクールで特別賞受賞。第40回ポーランド全国ショパンコンクール(ワルシャワ)で優勝。母国ポーランドの首相賞、文化省賞、及びティヒ市長賞など数々の荣誉ある賞を受賞している。レパートリーは幅広く、バロックから近現代に至るまで、その数はソロ作品200曲以上、ピアノ協奏曲20作品に上る。

彼の豊富な国際的ソロ活動は、既に11年にも渡り世界中の多くの著名なコンサートホールでの演奏を成し遂げた。現在までに6大陸30か国以上(ポーランド、チェコスロバキア、ドイツ、リトアニア、ロシア、オーストラリア、英国、フィンランド、ノルウェー、エチオピア、タンザニア、スイス、日本、中国、韓国、シンガポール、マレーシア、オーストリア、ブラジル、米国、ジャマイカ、ペルーキュラソー島)を訪問し、350回以上のリサイタルを行い、マスタークラスを行っている。2016年紀尾井ホールにてピアノ協奏曲の演奏会、2017年7月には満席の中、鮮烈な東京デビューリサイタルを行い好評を博す。2017年ポーランド国営ラジオによる「ショパンの最も優れた解釈のピアニスト」に、アルゲリッチ、ポリーニと並んで選ばれる。

現在、シレジア大学音楽科にて教鞭をとる傍ら、リマ音楽院、ノルウェー音楽アカデミー、シンガポール ナンヤン芸術アカデミー他多数招聘をされ、演奏及び指導を行っている。

また、ニューヨークマネス大学音楽科の国際ピアノインスティテュートとフェスティバルに、ショパンとシマノフスキの歴史及びマズルカの奏法で招聘されている。http://www.niemczuk.com/

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする
宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)